

東大野球部

New! メールマガジン

ごあいさつ

心地よい春風の吹く季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

東大野球部ではリーグ戦への残り僅かな時間を最大限に生かすべく、毎日練習に励んでおります。また、4月から東大野球部への入部を希望する合格者も数名、東大球場を訪れてくれました。どのような新1年生が入部するか、今から本当に楽しみです。今後とも東大野球部を宜しくお願いいたします！

今後の日程

〈春季オープン戦〉

3月28日 13:00～vs 立正大@東大球場

29日 13:00～vs 日本大@東大球場

4月 3日 13:00～vs 学習院大@学習院大G

4日 13:00～vs 筑波大@筑波大G

5日 13:00～vs 杏林大@東大球場

〈社会人対抗戦〉

3月31日 13:30～vs 新日鐵住金鹿島

@明治神宮球場

〈春季リーグ戦〉

4月12日 明大 11:00 東大 早大 13:30 法大

13日 法大 11:00 早大 東大 13:30 明大

背番号への思い

今回は、「背番号への思い」と題し、選手4名に現在の背番号を選んだ理由を聞いてみました。

笠原 琢志(新4年・副将・捕手・甲陽学院)

僕の背番号は41で、光栄にも谷沢さん(打撃コーチ・元中日ドラゴンズ)の現役時代の番号と同じです。選んだ理由は特にはなく、1年生の時に渡された背番号が41で、谷沢さんと同じ番号であること、1の位が「1」というのが気に入り、つけ続けています。4年間同じ背番号だったので、引退後誰がつけるのか気になります。あと1年、41番を背負って頑張ります。

飯田 裕太(新3年・内野手・刈谷)

僕の背番号である1は、前チームでは今年も独立リーグで野球を続けている井坂さん(H26年卒・投手)がつけていました。僕が背番号1を選んだのは、背番号1はチームの中心選手がつける番号でチームを引っ張っていける存在というイメージがあり、自分もそのような存在になっていかなければならないと思ったからです。春季リーグ戦からは攻守ともに気迫あふれるプレーをして、チームを引っ張っていきますので、応援よろしくお願いします。



辰亥 由崇（新3年・投手・高松）

僕の背番号は11です。なぜこの番号を選んだかという、リーグ戦で最後に勝ったエースの鈴木さん（H26年卒・投手）が去年までつけていた番号であり、新チームでは自分が投手陣を引っ張っていかなくてはならない立場になったので、エースとして自覚をもつためにもこの番号をつけたいと思ったからです。ピッチングだけでなく、普段の行動などあらゆる面で、この重みのある背番号にふさわしい選手になれるように頑張っていきたいと思います。



水谷 真治（新3年・内野手・渋谷幕張）

僕はそれほど背番号に強いこだわりがあるわけではないのですが、尊敬する藤倉さん（H26年卒・外野手）が着けていたことや明治大学の岡大海選手がかっこいいなと思ったこともあって、25番を選びました。何故か希望者が多かったようなので着けることができて光栄です。25番はどちらかというと巨人の村田選手のような強打の内野手というイメージが強く、自分のプレースタイルとは少し違いますが、自分らしくプレーできるように頑張りたいと思います！



編集後記

今回の特集はいかがでしたか。背番号を選んだ背景には、尊敬する先輩や恩師への思いがありました。過去にその番号をつけていた選手のイメージを受け継ぎつつ、自分らしい番号になるようそれぞれプレーしてもらいたいです。リーグ戦が目前に迫ってきております。リーグ戦ではぜひ、選手の背番号にもご注目ください。
今後とも温かいご声援の程、宜しくお願い致します。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyobc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

